

3学年 学年だよ



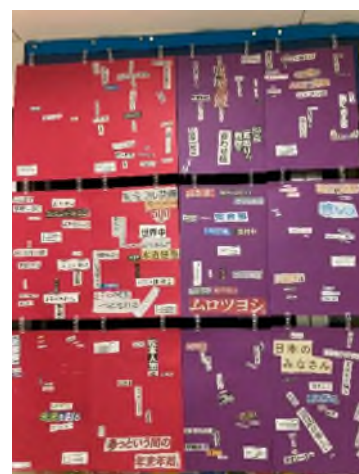
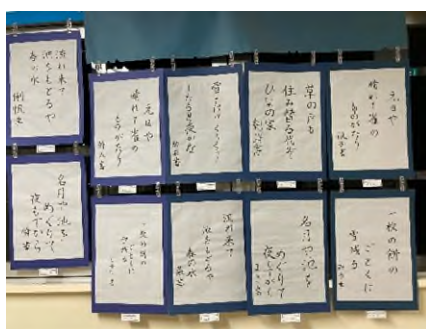
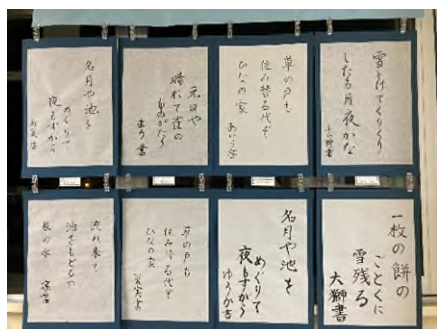
令和6年1月31日

大和市立つきみ野中学校

第19号

それぞれの道に向かって

2024年になり、早1ヶ月が過ぎました。この1ヶ月で受験に向けての動きが本格的になりました。2月10日前後には私立専願・併願・オープンの入試、2月14日からは公立高校の入試が始まります。日にちが迫ってきて不安になっている生徒もいるかと思いますが、やらなければならないことをあせらず着実にやっていきましょう。万全で入試を迎えられるよう体調管理もしっかり行ってください。5教科の授業では受験対策に集中して取り組んでいる様子が見られます。そんな中、音楽室からは卒業合唱の練習に一生懸命取り組んでいる歌声が響いてきました。受験を終えるとあっという間に3月12日の卒業式がやってきます。クラスや学年の仲間と喜びや不安を分かち合える時間はあと少しです。この時間を大切に過ごしてほしいと思います。



美術室前に展示してある国語科の作品（ペン習字とコラージュ）

人権講話感想文紹介

12月19日（火）に大和市出身の宇佐美綾子さんをお招きし、『自分の好きや得意を見つけて行動を起こす大切さ』というテーマでお話ししていただきました。宇佐美さんは化粧品会社のイメージキャラクター・雑誌やテレビでモデルやリポーターの仕事、競輪選手の夫(多以良泉己)のレース事故をきっかけに自宅で無添加のパン作りを始められるなど様々な経験をされました。それらの経験談を通し「行動を起こす大切さ」をお話ししていただきました。

<生徒の感想文紹介>

- ・15年間ネガティブに生きて来た結果、悪い未来を考えるほど良い未来が来る（というか最悪を想定しているとある程度のは良く感じられる）と思ってたけど、やっぱりポジティブに生きた方が幸福がたくさんあるのかなと今回ので考えた。（1組）
- ・将来の夢は明確にはまだ決まってないけど、生きていって少しでも興味があることにはどんどん挑戦していこうと思いました。人生を楽しもうと思いました。人のために行動しようと思いました。（1組）
- ・とにかく自分の好きなことを探してできれば仕事にするというような考え方をしていきたいです。好きなことと仕事はあまり結びつくイメージがなくできている人の方がめずらしいのではな

- いかなと思っていたのですが、色んな団体の活動に目を向けてみると意外と仕事と結びつかせることは可能なのではないかという思いの変化がありました。(2組)
- ・今回の講話を聞いて、逆境に立ち向かって自分の人生を切り開いていく人たちがいると知った。そういう人たちは自分の「才能」だったり、「好きだという気持ち」などから人生を展開していると感じた。僕も高校に行くにあたってあきらめずに小さなことから行動していきたい。(2組)
 - ・はじめからあきらめず、自分の好きなこと、やりたいことをしながら生きていきたいと思った。常にポジティブ思考でネガティブなことはできるだけ考えずに過ごしていきたい。(3組)
 - ・小さい頃に夢見ていたことを、どうせ叶わないからとあきらめてしまうのではなく、好きなことだからこそ仕事にしたい。このような発想が私にはなかったので、今回の話を聞いて新しい発見があった。これから好きなことは少しずつでも良いから上達するように頑張る。(3組)
 - ・興味を持ったことは追求していけば、その道に詳しい人と関わって、深く知ることができると感じた。自分の好きなことを続けようと思った。(4組)
 - ・この講話を通して様々なことに挑戦することで、たとえその道を極めることができなくてもまたちがう方面で活かせることもあるため、挑戦することは大切なことだと改めて気付いた。また好きなことをやり続けることで可能性が広がると思った。(4組)
 - ・宇佐美さんには、ポジティブな思考、行動力があるから、宇佐美さん自身その周りにも成功体験が多いのだと感じた。ポジティブ思考を持ったら、だいたいのことは何とかかなりそうという自信がわいてきたので、これからはポジティブ思考を大切にしようと思う。(5組)
 - ・プログラミングなど、将来に必要な可能性のあるものを多くやり、夢中になれるものをつきつめ、ポジティブに過ごしていきたい。(5組)
 - ・ずっと海外の支援活動に興味があって、でも英語が苦手で海外も少し怖い印象であきらめていたんですが、再度強く興味を持ち挑戦してみようかなと思いました。高校でも興味を持ったら挑戦！という精神で過ごしていきたいです。(6組)
 - ・宇佐美さんのお話を聞いて、自分の将来と向き合うことの大切さを改めて感じました。好きなことがあることは、夢をかなえる第一歩だと思った。(6組)
 - ・総子さんの「自分の好きな事はどうとやる」という言葉に自信をもらいました。今の期間やこれからも悩むことは沢山あると思うけど、やりたいと思うことはあきらめずに、そして恥ずかしがらず挑戦しようと思います。そして、人に素直に優しく生きたいと思う。(7組)
 - ・自分が「挑戦したい」と思ったものに対して早く行動をおこす。「自分の光る部分はどこだろう？」と自分について考える時間をつくり、見つけたところをのばしていく。(7組)
 - ・私は、自分の行動に自信がなくて、あきらめてしまうことが多いのですが、何事にも全力でチャレンジしていれば、失敗しても、いつか成功につながると知りました。自分の将来やってみいたいことに最後まであきらめずにチャレンジしたいと思います。(8組)
 - ・勉強に力を入れるのも1つの在り方ですが、本日講話を聞いて、悔いのない人生にしたいと強く感じるようになりました。リフレッシュも兼ねて、自分のやりたいと思うことに挑戦していきたいです。(8組)
 - ・上手い出来ないことをネガティブに捉えず、ポジティブ思考で捉え、自信を持って生きていくということを自分の行動に生かしていきたい。(9組)
 - ・自分は好きなものがいっぱいあるほうだと思うので、それを仕事にして楽しく生きていきたいと思った。お金があればあるほど幸せになるのではなく、好きなことを追求していくのが一番幸せだと思う。(9組)

お知らせ

3月12日(火)の卒業式への保護者の参列は各家庭2名までとさせていただきます。1名はくじ引きによる指定席とさせていただきます。座席が全員分は準備できないため、立ち見になる場合もございます。詳しいお知らせとくじ引きの申し込み用紙は近日中に配付させていただきますので、ご確認お願いいたします。